

杵築は元々二つの丘の間の谷に築かれた。侍は丘の上に家を建て、商人は谷に住んでいた。町の行政区域は丘陵に対して垂直に繋がる通りで結ばれており、主要道路は谷間で平行に走っている。丘陵に走る最も有名な通りの二つは酢屋の坂と塩屋の坂である。それら名前の由来はかつて丘の麓にあった店(酢屋、塩屋)に由来する。印象的な石畳の小径そのものに加え、町を見渡す景観は一瞬の鑑賞に値する。